

## カーボンオフセット協会、グリーンIT推進協議会に加盟

データセンター事業者としてグリーンITを推進

株式会社ビットアイル(代表取締役社長:寺田航平 本社:東京都港区 以下 ビットアイル)は、10月に、カーボンオフセット協会とグリーンIT推進協議会に加盟いたしました。データセンター事業者としてグリーンITを推進しております。

### 記

データセンターは、各顧客からのサーバやネットワーク機器などを集約、運営するため、顧客ごとに機器を運用するのに比べて、社会全体のエネルギー効率を上げられると考えております。そのため、データセンターとは、基本的には省エネ・CO2削減に寄与する仕組みです。

しかし、データセンターそのものは、多くのIT機器を24時間365日安定稼働させるための電力や、それらを冷却するための空調設備などにも非常に多くの電力を集約して消費しております。

そのため、ビットアイルは、データセンター事業者としての環境対策を経営における最重要課題として取り組んでおります。ビットアイルのデータセンターでは、常に電力消費の最も効率の良い設備の展開を模索しております。また、新たに建設する第4データセンターでは、コールドアイルチャンバー方式という新しい空調設備によって従来よりもCO2排出量を20%削減するなどの配慮を行っております。一方、顧客へのサービス面では、国際連合の認証を受けたCO2排出権をジーコンシャス社経由で購入し、レンタル機器とセットで提供する「CO2ゼロレンタルサーバ」サービスを7月1日より展開しております。

今回、ビットアイルは環境対策の取り組みの一環として、カーボンオフセット協会に賛助会員として、グリーンIT推進協議会に会員として加盟いたします。

カーボンオフセット協会は、日本における健全なカーボンオフセット市場の発展と、信頼性のあるカーボンオフセットの普及促進を目的とし、2008年9月に発足された団体です。また、グリーンIT推進協議会は、経済産業省によって、環境保護と経済成長が両立する社会の実現に向けて「グリーンITイニシアティブ」の取り組みを推進するため、2008年2月1日に産学官のパートナーシップにより設立されています。ビットアイルは、環境対策への更なる取り組みのために両団体に加盟いたします。

ビットアイルはデータセンター事業者としての社会的責任を果たすため、環境対策に対して、更なる取り組みを推進し、自社設備の省エネ対策に加えて、顧客へのサービスおよび自社のCO2削減についても引き続き取り組んでまいります。

以上

参考:ビットアイルの主な環境対策

区分	取組み事項
データセンター	効率の良い空調設備の設計とUPSの導入 コールドアイルチャンバー方式の導入(第4データセンター)
顧客へのサービス	CO2ゼロレンタルサーバー
データセンター 以外の企業活動	クールビズの導入



### 【株式会社ビットアイル会社概要】

株式会社ビットアイルはインターネットデータセンター (iDC) の運営を中心とする iDC サービスに、運用、監視、セキュリティ、レンタル等サービスを提供するマネージドサービス、システムインテグレーション、人材派遣などのソリューションサービスを提供。世の中の企業に対して、あらゆる IT のプラットフォームを、ワンストップ (顧客のストレスを最小化して) で月額課金化 (顧客が利用しやすいサービス形態で) して、提供する“総合 IT アウトソーシング事業”を展開しております。

社名 : 株式会社ビットアイル(ヘラクレス:3811)(英文表記:Bit-isle Inc.)  
所在地 : 〒105-0021 東京都港区東新橋 1-9-2 住友汐留ビル 14F  
設立 : 2000 年 6 月  
資本金 : 27 億 1,169 万円 (2008 年 7 月現在)  
代表者 : 代表取締役社長 寺田 航平  
URL : <http://www.bit-isle.co.jp>

---

<本リリースに関するお問い合わせ先>

株式会社ビットアイル  
社長室: 伊東 [ir@bit-isle.co.jp](mailto:ir@bit-isle.co.jp)  
TEL: 03-6252-3522  
FAX: 03-6252-3528